

2.4GHz動作Cortex-A76×4搭載!
PCI Express追加/ステレオ・カメラ対応/電源ボタン追加…

性能は従来比2倍以上! ラズパイ5の特徴&変更点

国野 亘

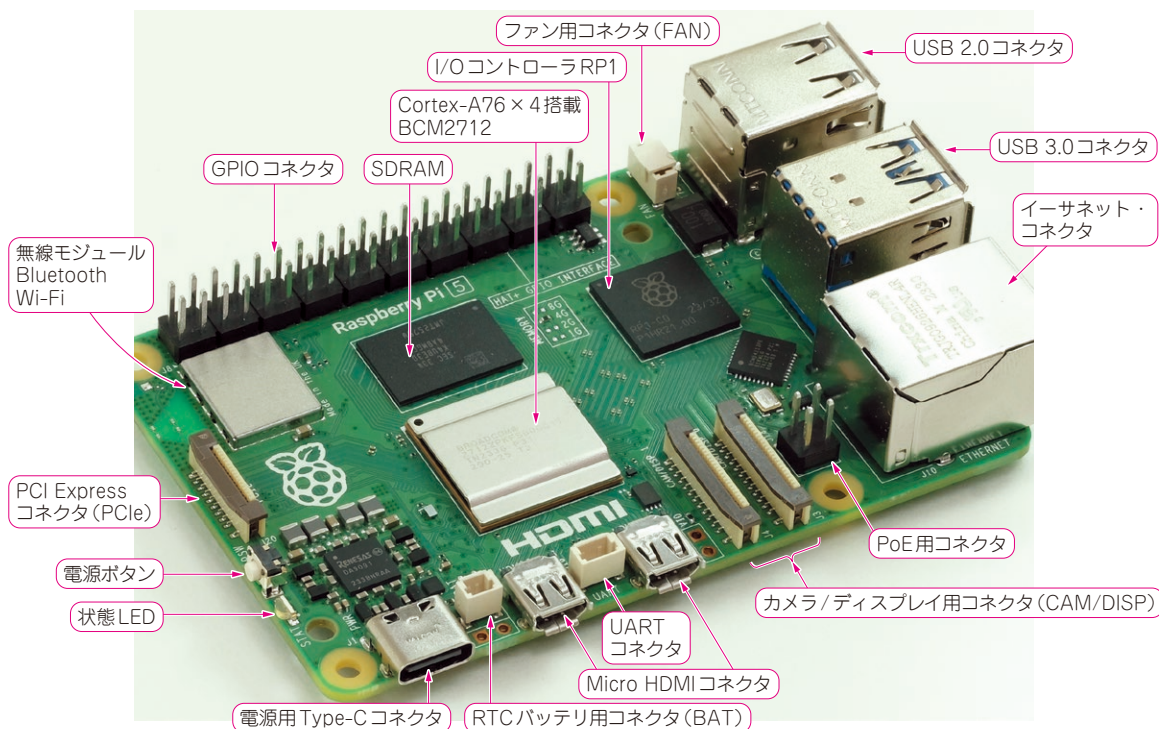


写真1 従来比2倍以上に処理速度が向上/定番Linuxボード・コンピュータの新機種「ラズベリー・パイ5」
本モデルから独自に設計開発したI/Oコントローラ(制御IC)RP1を搭載した新しいプラットフォームを採用している

ラズベリー・パイ5(写真1)は、ラズベリーパイ財団が開発した最新のシングル・ボード・コンピュータです。従来のラズベリー・パイ4 Model B(以降、ラズベリー・パイ4)に比べて2倍以上の処理速度向上と、ラズベリーパイ財団が独自開発したI/Oコントローラ(制御IC)などによる新しいプラットフォームへの進化が図られました。

本章では、2024年2月に日本で発売が開始された最新のラズベリー・パイ5の特徴と、従来モデルからの変更点を解説します。

特徴①…性能UP

● 処理速度はラズパイ4の2倍以上

プロセッサには、2.4GHz動作のCortex-A76(4コア)を内蔵するBCM2712(ブロードコム)が採用されました(写真2)。

ラズベリー・パイ4に比べて、クロック周波数が1.6倍、コアの処理能力が約1.7倍となり、これらの乗算によって約2~3倍の処理速度の向上が図られました。また、GPUの処理能力も向上し、2画面分の4K 60pのHDMI出力が可能になりました。